

各位

2020年4月13日

テス・エンジニアリング株式会社

## 日本国内バイオマス発電所に向けた PKS 燃料販売事業開始のご案内

テス・エンジニアリング株式会社（本社：大阪府大阪市、代表取締役社長：高崎敏宏）は、この度、インドネシアでパーム椰子殻（以下「PKS」といいます）燃料の調達に強みを持つ PT. International Green Energy（本社：インドネシア、社長：Dikki Akhmar（ディッキー・アクマール）、以下「IGE」といいます）の株式 51%を当社のグループ会社を通じて取得し、連結子会社化いたしました。当社は、今後 IGE 社を通じて、日本国内で建設・稼働が進む輸入材を主たる燃料とするバイオマス発電所に PKS 燃料の販売事業を開始することとなりましたのでお知らせいたします。

### ■バイオマス発電事業者の燃料安定調達のニーズにお応えします

現在、世界的な脱炭素化社会への潮流を受け、日本においては、再生可能エネルギー固定価格買取制度（FIT 制度）などの政策により、2030 年度に再生可能エネルギー比率を 22～24%とし、主力電源化を目指す動きがとられています（※1）。そのうち、バイオマス発電は、2030 年度までに発電容量 602～728 万 kW の導入が見込まれており（※2）、各地で建設・稼働が進んでいます。

バイオマス発電は、再生可能エネルギーの中でも太陽光発電や風力発電と異なり、バイオマス燃料を使用し発電します。そのため、発電事業者にとって、長期安定的にバイオマス燃料を調達することが、事業運営上の課題とされてきました。特に、海外からバイオマス燃料を輸入している発電事業者にとって、PKS 燃料は主要な燃料の 1 つであり、長期安定調達のニーズは大変強いものと考えております。

当社では、これらの顧客ニーズにお応えするために、IGE 社を通じて、日本国内のバイオマス発電事業者に向けた PKS 燃料販売事業を開始することとなりました。PKS 燃料の取扱量は当初 24 万トン/年、2020 年 4 月中の販売開始を予定しています。

### ■IGE 社について

IGE 社は、PKS 燃料保管倉庫・出荷拠点であるストックパイルをスマトラ島リアウ州に位置する Tanjung Buton 港近郊に有しています。このストックパイルは、敷地面積 4 万 m<sup>2</sup>（東京ドーム約 1 個分）の広さを有しており、日本国内のバイオマス発電事業者の求めに応じ、屋根つきヤード、コンクリートフロア、スクリーニングマシン、磁気リムーバーといった燃料保管・処理設備を完備しており、高品質の PKS 燃料を日本国内のお客様に供給することが可能です。



ストックパイル全景



屋根付きヤードとスクリーニングマシン

#### ■Dikki Akhmar(ディッキー・アクマール)のご紹介

Dikki Akhmar は、IGE 社の社長であるとともに、2010 年に設立されたインドネシア国内初の PKS の業界団体であるインドネシア PKS 協会（APCASI）の会長も兼任しております。Dikki Akhmar は、PKS 燃料に対する深い知見と、サプライヤーに対する広範なネットワークを有しており、PKS 燃料を長期安定的に供給するために勢力的に活動を続けています。



2020 年 1 月 20 日 テス・エンジニアリング(株)大阪本社にて

左より 2 人目 IGE 社社長 Dikki Akhmar、右より 1 人目 当社代表取締役社長 高崎 敏宏

#### ■テス・エンジニアリングについて

当社は、社名の由来である TESS=Total Energy Saving & Solution にあるとおり、エネルギー分野で 40 年以上にわたりビジネスを展開してきました。コージェネレーションや再生可能エネルギー発電設備の EPC（設計、調達、施工）などのエンジニアリング事業に加え、自ら再生可能エネルギー発電所を開発し運営する発電事業にも積極的に取り組んでおり、2020 年 4 月における累積容量は 162MW（52 件）（※3）となっております。

自らが発電事業者として、FIT 制度に対する深い知見を有しており、PKS 燃料販売事業では、喫緊の課題である燃料認証制度への対応にも注力してまいります。

（※1）出典：経済産業省 資源エネルギー庁「再生可能エネルギー固定価格買取制度ガイドブック 2020 年度版」

[https://www.enecho.meti.go.jp/category/saving\\_and\\_new/saiene/data/kaitori/2020\\_fit.pdf](https://www.enecho.meti.go.jp/category/saving_and_new/saiene/data/kaitori/2020_fit.pdf)

（※2）同上

（※3）2020 年 4 月 13 日時点における稼働済み案件として

---

#### ■本件に関するお問い合わせ先

テスホールディングス株式会社 管理本部 経営企画ユニット 広報・IR チーム

<https://www.tess-hd.co.jp/contact/>

※現在、当社グループは新型コロナウイルスの感染拡大防止策として、テレワークを基本とした業務体制を実施しております。そのため、お電話での対応ができかねますので、ホームページよりお問い合わせください。

ご不便をおかけいたしますが、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。